

弦本小倉瑞

八

8







源俊頼が  
うくりと  
人をたのせの  
はげれと  
いのねと

源麻のう  
こまの掃  
はげれと  
いのねと

源氏次

いけいねはのり  
わすれも多と  
乃とく  
おち月をかし  
かたに源を  
さるるれ  
うりけり  
合

うさ  
のめ  
はあ  
は  
う  
う





七十一



































しむ  
 子  
 神  
 あまの  
 うせ  
 の  
 せ  
 の  
 ね  
 せ



世に申よ  
 みらしを  
 れをひれ  
 麻をなぐるま

しむ  
 神の中  
 山形  
 麻をなぐるま

源氏

うさその海はあかき山のおくまり  
 こりて身とくせはそのあかき山  
 麻のさきやうくよその山  
 とくせは見来の天守をその文にて  
 とくせは天守の文にて  
 とくせは天守の文にて  
 とくせは天守の文にて





有原清輔  
 今更に  
 今更に  
 今更に

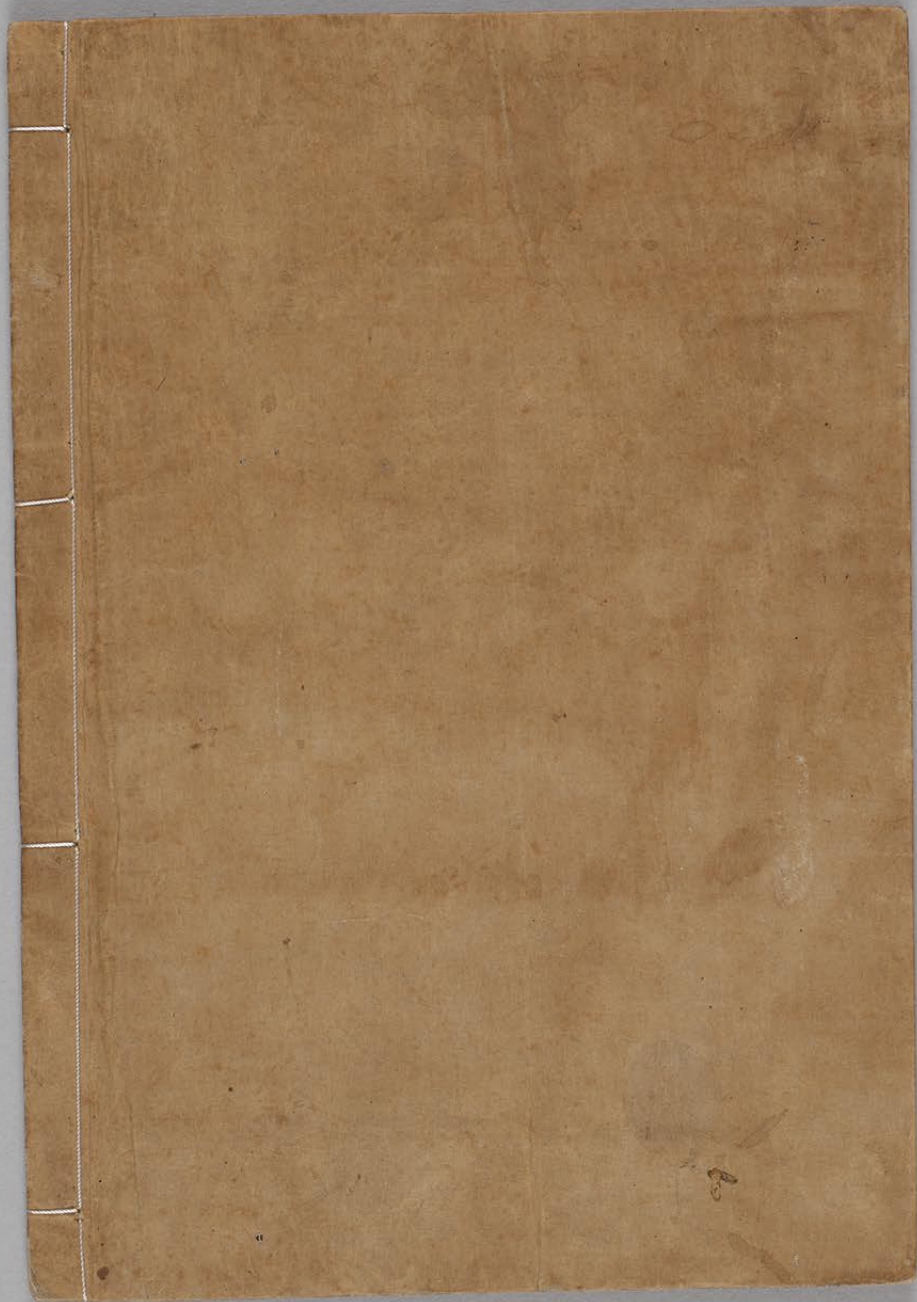
今更に  
 今更に  
 今更に

源氏玉  
 源氏玉  
 源氏玉

源氏玉

源氏玉  
 源氏玉  
 源氏玉









x-rite ColorChecker® Color Rendition Chart